

春日部市自治会連合会会報



KASUKABE Residents' Association News

第26号

自治会・町会・地区・区は地域の輪

自治会・町会・地区・区では、地震・風水害等の災害に備えて自主防災活動や要援護者の避難支援、青少年の健全育成、安全・防犯パトロール、環境美化活動、住民同士の交流を深めるための活動等を行っています。地域の輪を広げるため、自治会・町会・地区・区に加入しましょう。



令和3年度 自治会活動写真コンテスト【最優秀賞】赤沼自治会
“赤沼神社の「しめ縄づくり」”（令和3年12月5日／撮影:鈴木 行男さん）

- 特 三密回避の自治会活動／いま、自治会で行われていること (2ページ)
- 集 SDGs と自治会活動の接点を見つけよう (3ページ)

主な内容

- 我が街の活動紹介 (4ページ)
- 役員研修会 (兼3ページ)
- 自治会活動写真コンテスト／
- 地域貢献賞の受賞者 (7ページ)
- 加入促進事業／
- 幸松地区の紹介 (8ページ)

※その他、自治会連合会の活動の詳細は、ホームページ
(<http://kasukabe-jichiren.net/>)をご覧ください。



「オアシス運動」は挨拶の言葉の頭文字をとったもので、地域をより「あつちの輪」を広げよう。

オアシス運動
あつちの輪を
あつちの輪を
あつちの輪を

失礼します (失礼しました)
すみません (すみませんでした)

白肅からでぎる事へ

三密回避の自治会活動

いま、自治会で行われていくこと

自治会活動が徐々に再開されてきています。感染症対策に注意を払い、そのうえで可能となる活動が行われ、その様子は今年度の「自治会活動写真コンテスト」に応募された写真からも見て取ることができます（7ページ参照）。

主要活動・レクモ

令和2年7月の自治会調査では、あらゆる活動が不要不急で中止となっていました。今年後半には屋外で人の密集しない「公園の除草作業」などから活動再開の動きが見られ、今年度には自治会の主要活動である公園や地域の清掃活動、防災・防犯の活動、更には、親睦を深めるレクリエーション行事の「おいもほり」や「みかん狩り」が幾つかの自治会で開催されています。

他にも、「歩こう会」や「朝のラジオ体操」、「大抽選会」や「子どもお楽しみ会」等、多様な自治会活動が再開されつつあります。

慎重でも工夫して

ただ、様々な事情で感染に對して慎重にならざるを得ない方も存在していますので、自治会活動への参加要請は柔軟な対応も求められています。また、感染症の広まり等の状況にも配慮が必要です。

しかし、自治会活動に對して慎重な意見の多かった地域の中にも、小さなイベントにして「つながり」を保てるようにした、安否カードを使った「対面とまらない」防災訓練を試みたという自治会もありました。また、事業が開催できない代わりに、会報を

読みやすいものにして頻度をあげて回覧し会員に情報提供をした、また、久しく行っていない会則の見直しを行い改定する運びとなった等、「普段できなかった事」を実現している自治会も見られます。

インターネットの利用も

昨年度の役員研修会でオンライン会議を体験しましたが、各自自治会でも役員間でメールにより意見集約して事業開催の判断を行ったり、インターネットで議事録公表や回覧を実施した例が出てきています。一方、ITの活用について技術的支援が欲しいという声も寄せられています。

●マチコミ試験導入

自治会連合会では、役員間の情報伝達に連絡網サービス「マチコミ」を試験導入することになり、現在、登録準備が進められています。デジタルによる情報伝達は何よりも即時性と負担軽減に優れている

試行錯誤で徐々に変化し出した自治会活動。オンライン活用も。

ます。例えば、30名のメンバーに送付するための送料等の経費だけでなく、印刷・封入等の作業を省略でき、瞬時に情報が伝達されます。付属するサービスには、出欠回答や簡易アンケート等、無料版でも便利な機能が付いています。連合会が試験導入するサービス以外にも、ラインやグループ等、無料で利用できる情報共有・オンライン会議のアプリが公開されています。自治会内での詳しい人や若い人を中心に、この機にぜひ試してみたいかがでしょう。

自治会IT化

「ぽぽら」で相談

春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」では、自治会を含む市民活動団体の運営について、アドバイザーが相談を受ける窓口を設けています。オンライン会議の始め方等についても相談できますので、利用してみませんか。

（住所：南1-1-7「ふれあいキューブ」4階／電話048-734-3550）

また、自治会のデジタル化については、「地域コミュニティに関する研究会」とネット検索すると表示される総務省ホームページで、全国自治会の事例が紹介されています。

あなたの周りに困っている人がいたら

“あなたはひとりじゃない”で検索（内閣官房／孤独・孤立対策担当室のホームページ）▶▶▶人とのつながりが薄れ、また、長引くコロナ禍によって、孤独・孤立の問題が目立ってきています。悩んでいる本人やそのような人を知っている周囲の人に役立つ支援窓口を、年齢や内容により絞り込み約150の制度の中から探し出してくれます。チャット形式で相談するような感じで応答できるよう工夫されています。（自治連HPのトップ画面上部にもリンクがあります。）

SDGsと

自治会活動の 接点を見つけてよう

R3.11.17
役員研修会
ワークショップを
振り返り、みなさん
と一緒に考えて
みませんか

地球環境や世界の人々の暮らしを永く持続できるものにしていくと、国連の呼びかけで世界中で取り組みの始まったSDGs。私たち自治会ではどんな関わりができるでしょうか。自治連役員18名・市民団体から8名が参加し、ほばら春日部の協力で開催された研修会では「接点」探しが行われました。

SDGsの入口

自治会にとって「持続可能」ということは、「将来にあって自治会が存在し続け、活動している」こと。例えば10年後にそのような状態になっているには「何が必要か」と考えるところから始めましょうと、講師がSDGsとの接点探しの入口を示してくれました。これを受けたワークショップでは、次のような活

動が参加した自治会長から挙げられました。

最多は親睦や交流

参加者8名からは、地域の人の「つながり」を強めていくことが自治会の持続のカギだとして、「三世代交流」「会員同士・世代間・市民団体との友好・連携・コミュニケーション」等、の人々の「親睦・

将来(10年後)に向けて 大切だと思う 自治会活動・市民活動

それが自治会にとっての SDGsへの接点・入口

みなさんの活動も ご投稿ください

市のSDGsパートナーズ会員の企業が企画した清掃活動に、自治連からは中央1丁目町会、中央二丁目町会の自治会長さんたちが参加し、企業・団体からの50人程の会員たちと一緒に春日部駅西口周辺の路上のごみ拾いをしました(令和3年11月4日)。この様子は自治連HPでも紹介しています。みなさんの地域の様々な自治会活動も投稿(裏紙紙記載の事務局へご連絡)ください。



環境・福祉・防犯も

次に多かったのが、6名の挙げた「温暖化防止活動・資源の有効利用、防災活動、美化活動」等の「環境」に重点を置くもので、親睦活動と同様に自治会で熱心に取り組まれている活動です。続いて「子ども・高齢者の見守り」の

福祉・防犯」に5名、他にも「地域や市民活動の活性化」等、地域での「共助」を維持していくことも重要であるとの声が上がっていました。

SDGs 17のゴール

- 1 貧困をなくそう
- 2 飢餓をなくそう
- 3 すべての人に健康と福祉を
- 4 質の高い教育をみんなに
- 5 ジェンダー平等を実現しよう
- 6 安全な水とトイレを世界中に
- 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 8 働きがいも経済成長も
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 10 人や国の不平等をなくそう
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任 つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう
- 15 陸の豊かさを守ろう
- 16 平和と公正をすべての人に
- 17 パートナーシップで目標を達成しよう

SDGsのゴール

これらの自治会活動をSDGsのゴール(左囲)に当てはめると、「11住み続けられるまち」「3健康と福祉」「17パートナーシップ」の順に多い結果に。他のゴールについても、その視点を自治会活動に取り入れ、これまで以上に豊かな多様性ある地域をつくれるかもしれません。

「自治会活動そのものがSDGsにつながっている」「地域の人と協力して取り組むことで、自治会活動も持続可能となる」等、参加者から聞かれました。みなさんも、上手に自治会活動を発展・活性化してみたいかがでしょうか。

我が街の活動紹介



① 中央二丁目町会

柏壁地区



町会長 白石 昌三

当町会は、藤通りの北側で、市役所通りと八木崎小学校通りに挟まれた、区画整理事業により誕生した地域で、西から東へ流れる会の堀川を中央にして南北に広がる住宅地の中にある町会です。

主な事業は、町会内の公園清掃や市民夏祭り、市民体育祭への参加、4町会合同の防災訓練の実施など、親睦事業

としてバーベキュー大会、新年会、親睦旅行を実施してい



公園の清掃作業風景

ました。しかし、令和2年度3年度はウイルス感染拡大防

止のため、町内の公園清掃と、青少年非行防止パトロール、そして、土地が低いため道路冠水が起きやすく訓練（情報伝達を実施）が必要のため防災訓練を行い、他はすべて中止しましたので、町会活動はほとんど出来ない状況でした。

当町会の課題は、町会員の高齢化による独居世帯が増えた事と、アパートやマンション住まいの世帯が、町会に加入していない事で、加入会員は、地域内世帯数の半分にも満たない145世帯の小さな町会です。また、集会所の老朽化による建替えが必要のため、費用を捻出する目的で毎月、資源回収を行っています。

② 内牧一区自治会

内牧地区



自治会長 關根 昇

当地区は、塚内（つかない）、谷向（やむかい）、及び、坊荒（ぼうあら）の三地区117世帯で構成され、内牧一区自治会と称します。文献によりますと「春日部」と名付けられた御名代部春日部に関する統治者によって「我に任せら

た土地」ということから「内任（うちまさき）」と名付けられ、それが「内牧」と転じました。現在では、内牧には一〜四の地区があり、当地区には、東に高齡社会に対応すべき施設、清寿苑、南に古隅田川、西に内牧公園があり、さいたま市岩槻区と隣接致しております。

地区内には数多くの古墳があり、縄文時代初期遺跡が多数発見されております。古墳時代から人々が生活しておりました豊かな自然の中で生活できるのは、地区住民にとりまして非常に幸せな事と感じております。

地区の環境を良くするため、



防災訓練で AED と心臓マッサージ

防災訓練、クリーンデー、体育祭、壮年ソフトボール大会、

及び、夏祭り等の事業に取り組んでおります。特に高齡社会のなか、積極的に若い世帯の方々が参加・協力して力を発揮して頂いています。

③ 備後西川自治会

武里地区



自治会長 石田 賢次

当地区は一ノ割駅の南東、東武伊勢崎線と古利根川の間にあり、備後東1丁目、備後東4丁目の一部、一ノ割1丁目の一部、緑町5丁目の一部からなり、約460世帯・51班で構成されています。自治会組織は、会長以下本部役員18名、班長51名、関連委員（民生委員、地域防犯推進員、体育委員）12名にて、備後西川会館を拠点に運営しています。

主な活動は、毎月の定例会、夏祭り、武里地区体育祭、ふれあいの集い、防災訓練などです。中でも、夏祭りは当地区最大の行事で、子供神輿、山車、和太鼓演奏、出店、本格的音響設備によるカラオケ大会、抽選会等が行われ、老若男女で賑わいます。ふれあいの集いは75歳以上の方を招

待し、演芸、カラオケなどに興じながら親睦を深めます。



毎年、88歳の方に記念品を贈呈

令和3年度より小電力トランシーバを導入し、災害時の連絡体制のノウハウ蓄積に取り組み始めました。コロナ禍で大幅に活動を縮小せざるを得ない状況ではありますが、一日も早く以前の状況に戻ることを願いつつ、安心・安全に暮らせる街を目指します。



自治会長 林 俊一

④ 一ノ割本田第一自治会

武里地区

当自治会は、一ノ割駅を中心に一ノ割呑龍通り商店街に沿って東西に広がり、東は国

道4号線までの第1組と、西は円福寺付近までの第2組

(共に一ノ割1丁目)、更に西のファッションセンターしまむら付近の第3組(各組とも100世帯)の300世帯の住人で構成されています。

昭和48年の地区改革により一ノ割町会が発足し、一ノ割本田第一、一ノ割本田第二、一ノ割本田第三、一ノ割根耕地、一ノ割新田・大沼の五自治会が一体となって組織運営しております。

昨年は、コロナ禍のため事業が中止となりましたが、主な町会活動は定期総会を始め、クリーンデーでの町内清掃活



夏祭りの山車行列の子供たち

動、町会夏祭り、囲碁将棋大会、武里地区体育祭、自主防

災訓練、町内公園草刈り及び清掃活動などがあります。また、防犯対策として、下校時の見守り及び夜間パトロール等も実施しており、これからも安心安全に生活できますよう、住みよい一ノ割町会を目指して活動していきたいと思

います。



自治会長 板橋 弘子

⑤ 谷原中央自治会

豊春地区

昭和51年頃、ふじ通りから大沼グラウンドまでの道のり、周辺は田んぼばかりで当然世帯数も数件でした。その頃の名称は上谷原地区。



当時の上谷原を空撮(上が西方向)

当自治会は平成12年に発足、今年で22年を迎えました。昭和から平成へと世帯の増加により5自治会に分割、その一つが谷原中央自治会です。

当自治会は中央3丁目の一部と春日部駅西口ふじ通りをハクレン通りまでの両脇、中央4丁目と5丁目です。現在会員数は約380件、年々会員の減少が悩みの一つです。

主な活動は、第6公園にて「桜祭り」焼きそば・わたあめ・水風船等で楽しんで頂い



⑥ 八丁目新仲町会

幸松地区



町会長 藤田 季彦

当地区は、古利根川と国道4号の周辺にあり、八丁目地区最大の会員数を有し、役員10名、組長31名の町会です。

年間活動の多くがコロナ禍に於いて中止を余儀なくさせられる事となり、大変残念でした。そのような中でも、クリーンデー(11月)、八丁目6地区合同防災訓練の復活、学童見守り隊の継続、また、買物等不変な生活に少しでもお

ております。秋には日帰りバス旅行を企画、敬老の日は75歳以上の申請者100名近い方にお祝い品を贈呈しています。11月に防災訓練、年末は2日間防犯パトロールをしています。

私事になりますが、初代会長は私の祖父、昭和から平成は父、そして令和に入り私と3代に渡り自治会役員に携わる事が出来ましたことを誇りに思います。

手伝いをお願い、昨年からの会員家庭への「お米」の配付を本年も実行いたしました。

町内の防災、クリーンな町内、住みよい町内を目標に、日々活動していきたいと思っております。一日も早くコロナ前の活動・生活に戻るよう祈願いたしております。

町内のイベントには、夏祭、幸松地区体育祭、町内新年会、古利根川清掃(幸松小児童参加)、餅つき大会等があります。特に、「夏祭」は市全体のイベントであり、神輿渡御時の接待は婦人部にて手作りのおもてなし、山車に参加の子供達へのお土産など、町内全体



幸松小児童によるお囃子!!

での参加です。山車のお囃子は市内で唯一、幸松小児童のみで演奏いたしております。

⑦ 三本木自治会

豊野地区



自治会長 高橋 栄二

当自治会は、藤塚三本木公園の東側から県道松伏春日部線、南側はゆりのき通り（一部両側）までの区域です。現在、330世帯・24班の構成です。主な年間行事は、3月・総会／6月・藤塚5地区合同夏祭り／9月・敬老食事会／10月・豊野地区体育祭／11月・秋祭り／毎月・資源回収の実施等で、中止等もありました。

それでも、豊野地区防災訓練に参加し、当自治会も5ブロックに区割りして、防災士を中心に現・前班長の防災役割分担一覧表を作成し、災害時に対応できるようにしました。また、防災倉庫も設置し、防災用品を備蓄しました。

地域のグループ百楽会では、毎月のグラウンドゴルフの他、ゆりのき通りの清掃を実施し、地域貢献賞を受賞しました。他にも、じゃがいも掘り、さつまいも掘り、みかん狩り、また、講師を招いての勉強会



自治会・百楽会・子ども会有志のじゃがいも掘り

を開催する等、高齢者が孤独で引きこもることの無いよう、気楽に参加してもらっています。地域の絆を深め、災害時、いざという時の自助・共助が

スムーズにいくことを目的としております。

⑧ 三井南桜井自治会

庄和地区



自治会長 新井進太郎

今年度の当自治会の活動は、次の通りです。自治会員が協力して運営をしています。
(1)住みよい住環境を目的に、公園の清掃、側溝の清掃を定期的に実施しています。
(2)いつ起こるか分からない災害に備えて、緊急連絡網訓練の実施や防災グッズの準備・点検をしています。また、住民が安全に暮らすために防犯対策として、定期的に巡回パトロールをしています。
(3)子供たちや地域住民の交流を深めるために運動会を実施しています。しかし、今年度は新型コロナウイルス感染症対策として実施していません。

私達の地区は市の北端、杉戸町に隣接した場所であり、約50世帯で構成されています。地区の役員は、区長、区长代理、会計と、区内各4班の役員、班長という構成です。主な活動では、新年の塚崎神社祭礼と新年会、春のクリーンデイでの地区内清掃、子供会によるラジオ体操、毎月の神社清掃、防犯訓練、青い点検をしながら、実施の可否を判断しています。
(4)円滑に自治会活動が行えるように定期的に定例会を開催しています。その中で、高齢化に伴う自治会運営の課題があります。適切な運営方法を検討しているところです。



とてもキレイな公園

⑨ 塚崎区

庄和地区



区長 新井 勝

年会活動等を展開しています。ところが、新型コロナウイルス感染症防止のため、令和2年からは思った活動ができない状況でした。

しかし、例年、隣接地区と合同で行っている防災訓練は、このような時だからこそ中止せず、感染リスクの伴わない電話連絡網による緊急時情報伝達訓練を実施しました。また、塚崎神社祭礼についても、感染リスクに十分注意しながら、神社・地区役員の最少人数で実施しました。

当地区は畑と田んぼが広がる静かな小さな所です。これからも地区の皆様と役員が協力しながら住みよい地区を目指して活動してまいります。



塚崎神社での清掃活動

地域貢献賞表彰

この賞は、身近な地域で地道にも立派な活動をされている方々の功績をたたえるもので、個人では3年以上、団体では8年以上、継続されてきた活動が対象です。

令和4年2月4日に表彰式が行われ、今年度は公共生活、生活安全、環境美化、社会福祉、青少年指導、自然・文化財保護などの分野で23人と2団体が表彰されました。

長年の地域貢献に感謝いたします。
受賞おめでとうございます。

【推薦自治会名 ☆ 個人・団体（分野）】

一宮町 ☆ 高土 英雄（公・生・環・青・自）

大池 ☆ 笈田 光男（公・生）

川久保 ☆ フラワーサークル（環）

中央一丁目 ☆ 島田 利雄（公・環・自）

梅田本町 ☆ 斎藤 千昭（生・社会教育）

栄町二丁目 ☆ 佐藤 茂（公・生・環）

栄町三丁目 ☆ 須田 浩寿（公）

備後上 ☆ 三木 栄二（環）

備後須賀第三 ☆ 松倉 健（生）

大枝南 ☆ 小高 忠男（環）

大枝東 ☆ 鈴木 昭一（生・青）

谷原一丁目 ☆ 佐々木 嘉昭（公・生・環）

谷原三丁目 ☆ 板橋 照雄（生・環）

増富 ☆ 飯島 光治（生・環）

八丁目下組 ☆ 原 賢一（公・生・環・青）

東不動院野 ☆ 榎原 敏夫（公・生・社・自）

樋籠第一 ☆ 宮崎 昇（生・青・交通安全）

本田上 ☆ 豊野地区身守り活動推進協議会（公・生・青）

荻原 ☆ 佐野 勝人・美知恵（環）

六軒 ☆ 秋山 昭司（公・生・社・融和とコミュニケーション）

東中野 ☆ 関根 房子（環）

西金野井西 ☆ 岸本 俊雄（公・生・環・青）

（自治会名称中の町会・地区・自治会等は略）

自治会活動 写真コンテスト

19自治会
から
90点応募

昨年度の倍とも言える応募を得た今年度のコンテストの審査が、感染拡大により急遽中止となった理事会に代り1月18日の正副会長会議の場で行われ、**最優秀賞**には赤沼自治会（表紙写真）、**優秀賞**3点には、下に紹介するの3

つたもので、地域の恒例の行事ということ。今回は、三密を避けつつ親子で楽しめる、おもほり、の他、屋外での清掃やパトロール活動の様子が多く寄せられました。なお、自治連HPでは、全点を掲載しています。

自治会が選ばれました。表紙の写真は、年末の朝早くに自治会員を含む30人ほどで「藁すき」や「基縄」を作る様子を撮ったものです。



【優秀賞】米島駅南地区
「側溝の泥だまりはきれいな」〜町内一斉清掃の様子



【優秀賞】六軒地区自治会
「手を挙げて横断しよう」〜登校時の交通指導の様子



【優秀賞】備後須賀第三自治会
「合同パトロール」〜毎週土曜日に実施している活動

幸松地区の紹介

幸松地区は粕壁地区の東側に隣接し、古利根川に沿って南北に広がる地域です。23の自治会で構成され、各地区では年間を通して様々なイベントが開催されていましたが、近年はコロナの影響を受け、ほぼ全てのイベントが中止を余儀なくされ、ご紹介できないことが残念です。

さて、近年、市街地の再開発が計画されており、昨年は春日部駅付近連続立体交差事業がスタートしました。しかし、街の発展は総合開発が必要とされ、春日部駅付近の再開発も計画されています。更に、コンパクトシティプランでは、住居誘導地域と都市機能誘導地域が設定され、住宅・商業・公共施設を中心部へ誘導することにより、都市密度を高め行政費用の削減ができると説明されています。

このようなコンパクトな街づくりは理解できますが、そもそも春日部市は他の市町村と比較しても、コンパクトに配置されているのではないのでしょうか。現在の春日部市の状況を考慮すると、公共サービス負担を軽減することは必要かもしれませんが、郊外開発を排除すべきではないと思います。特に、国道16号、4号、4号バイパス沿いは、まだまだ空き地も多く、この地域を商業地区として企業誘致をすべきと考えます。もちろん、無秩序な開発はやめるべきではあります。

いずれにしても、春日部市の発展並びに安心・安全な街づくりに務めて参ります。

幸松地区自治会連合会 会長 鈴木 敏仁

幸松地区自治会連合会 [23自治会]

八丁目新町地区／岡田 友宏
八丁目上組地区／白石 栄二
八丁目新仲町会／藤田 季彦
八丁目下組地区会／関口 恒次
八丁目新田自治会／大塚 和彦
八丁目五丁田地区／田口 八三
小淵松河町地区／石井 利夫
小淵追分自治会／柴田 秀
小淵本村地区／箱崎 秀世
小淵観音前自治会／佐藤 吉一
小淵原前地区／荻原 政邦
小淵島自治会／菱沼 和保

東不動院野自治会／松本 敏幸
西不動院野地区／高崎 光英
樋籠第一地区自治会／市川 大倫
樋籠柳原地区／小林 弘
向島地区／野口 一男
樋堀地区自治会／金子 和男
新川地区／栗原 幸男
牛島一番組自治会／関根 茂夫
牛島二番組自治会／高橋 悟道
牛島三番自治会／村山 保雄
牛島4番地区自治会／鈴木敏仁
(令和3年3月現在／名簿順)

自治会加入促進事業

コロナ禍にあつては様々な制約を受け、一部での事業展開となりました。例年の市役所ロビー等での自治会パネル展は、市役所利用者の密集を避けるため行うことができませんでした。

1. スローガン掲出

市役所本庁舎5階の窓越しに“自治会に加入して助け合える街に”との大文字表示を掲げました。

2. 各地区での加入促進キャンペーン

豊春地区 ● 11月3日

島忠ホームセンターさんのご好意で、店舗入り口付近で買い物客に自治会カード事業の冊子や加入啓発の袋入り野菜の種等を配布させていただきました。



武里地区 ● 11月23日

大場と武里中野に跨る区域の宅地大規模造成地で、入居の始まった約100世帯を対象に加入進案内一式を配布しました。



連合会役員一覧

- **会長**
時田 美野吉(本田上自治会)
- **副会長**
並木 素生(立沼町会)
野村 三男(内牧四区地区)
伊澤 秀雄(大枝地区自治会)
小保方 敏美(下蛭田自治会)
鈴木 敏仁
(牛島4番地区自治会)
石田 慎一(米島駅南地区)
- **理事**
中村 正博(大砂町内会)
青柳 孝男(八木崎自治会)
坂田 好之(本町地区会)
白石 昌三(中央二丁目町会)
田中 良司(梅田二区自治会)
金重 一夫
(一ノ割新田・大沼自治会)
野村 幸男
(備後須賀第四自治会)
山崎 勇喜
(武里中野地区自治会)
渡辺 進(大畑自治会)
- 高橋 泰稔(正善第一自治会)
石島 光男(豊町自治会)
園田 俊博(谷原三丁目町会)
岡本 文雄(ルネ春日部自治会)
関根 金次郎(上蛭田地区)
菱沼 和保(小淵島自治会)
高崎 光英(西不動院野地区)
高橋 一男(新川島自治会)
越沼 正一(本田下自治会)
細谷 悟(西金野井西区)
尼子 公俊(米島第三区)
土淵 光男(枹区)
- **事務局長**
岡田 友宏(八丁目新町地区)
- **会計**
石田 賢次(備後西川自治会)
- **監事**
飯山 雅一(元町町会)
内海 孝雄(荻原地区自治会)
秦楽 富夫(西宝珠花区)
- **会報編集委員**
会長・副会長の兼任
(敬称略)

発行者 ● 春日部市自治会連合会
事務局 ● 春日部市役所市民参加推進課 ☎048-736-1111